

Business Report

第26期 第2四半期株主通信 2022.4.1 ▶ 2022.9.30

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、ここに当社グループの第26期第2四半期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

業績の概要



代表取締役社長 田中 久男

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高237億45百万円、営業利益61億27百万円、経常利益64億93百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益45億11百万円となりました。

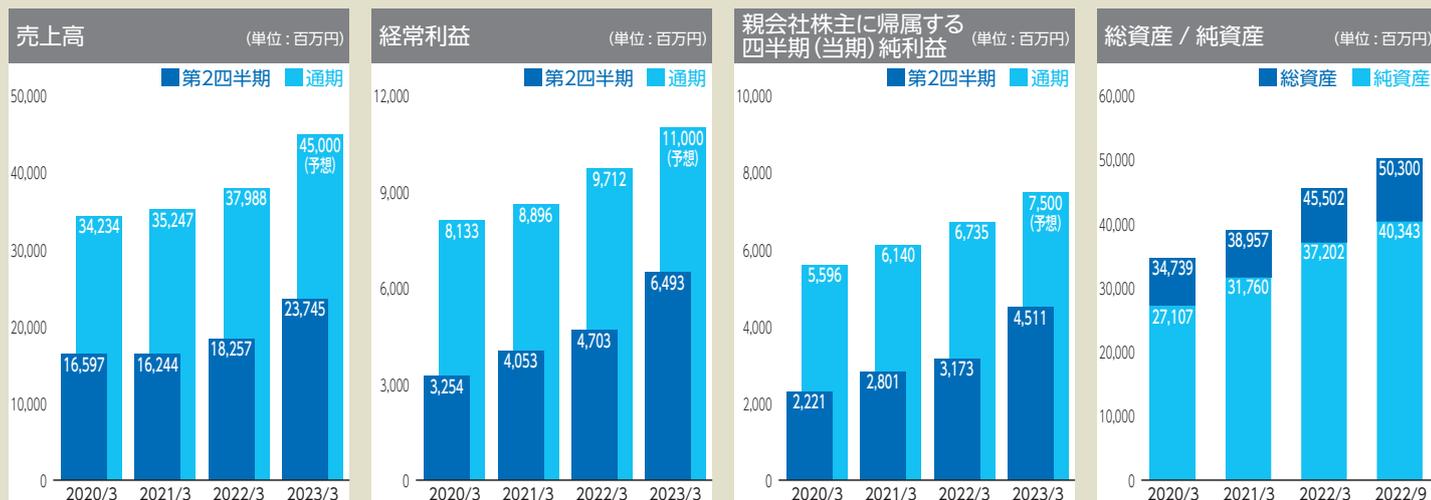
当社グループが属する業界では、スマートフォンやパソコン、テレビなどの一部民生機器の需要が少し弱くなったものの、IoTや5G(第5世代移动通信システム)の普及によるデータセンター向け、車載向けなどのニーズ拡大を背景に、半導体需要は増加傾向で推移しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門は、主要顧客である半導体工場において新規設備投資が一部想定より後ろ倒しとなったものの、設備投資は継続して実施され、好調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門は、半導体工場での生産活動が拡大していることから、特殊ガス販売管理業務、半導体製造装置メンテナンスを中心に堅調に推移し、売上高は230億35百万円、セグメント利益は67億44百万円となりました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイネージ向け関連製品を中心に堅調に推移し、売上高は5億93百万円、セグメント利益は74百万円となりました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所が稼働した結果、売上高は1億16百万円、セグメント利益は67百万円となりました。

業績ハイライト



エレクトロニクス関連事業

最先端工場等へのトータルファシリティサービスを提供

事業別売上高比率



【事業内容】

主に半導体・液晶等の製造工程で不可欠な特殊ガス、超純水、薬液などに関連するインフラ事業、動力・空調などを含めたライフライン管理を一括して請負うトータルファシリティマネジメントを中心に事業展開しております。

更に、お客様工場の中心部に関わる半導体製造装置の保守・メンテナンス、セカンドパーツの製造・販売などの技術サービスを提供しております。

【当第2四半期の業績】

売上高	230億35百万円 (前年同四半期比 31.1%増)
セグメント利益	67億44百万円 (前年同四半期比 33.0%増)

イニシャル(主に工場建設立ち上げ・増設時)

特殊ガス供給装置製造	供給配管設計施工
------------	----------

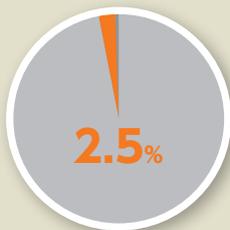
オペレーション(主に工場稼働時の運転・保守・管理)

技術サービス						その他
特殊ガス販売管理業務	メンテナンスサービス	薬液供給管理	超純水プラント運転管理業務	動力空調	半導体製造装置メンテナンス	メンテナンス用品製造・販売 オンサイト

グラフィックスソリューション事業

マルチディスプレイシステムを中心としたソリューションを提供

事業別売上高比率



【事業内容】

グラフィックス製品

マルチディスプレイ用グラフィックボード、デジタルサイネージ関連商品などの販売・サポート、コンテンツ制作、システム構築を行っております。

小売店やレストラン、美術館・博物館、金融機関、教育機関、医療機関、アート・エキシビジョンなど幅広い分野で活用されています。

放送用機器

3Dキャラクタージェネレーターやスタジオオートメーションシステム、その他各種放送に関わる製品などの販売・サポートを行っております。

地方局やポストプロダクションで採用されています。

3D CADビューワソフト

顧客の「もっと気軽に、簡単に」の声に応え、3次元データ有効活用を目的とした技術系アプリケーションを開発・販売しております。

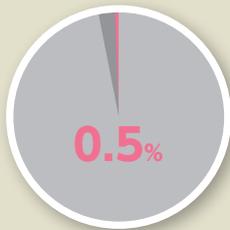
【当第2四半期の業績】

売上高	5億93百万円 (前年同四半期比 2.2%増)
セグメント利益	74百万円 (前年同四半期比 1.9%増)

太陽光発電事業

三重県内で3か所の太陽光発電所が稼働

事業別売上高比率



【事業内容】

エネルギーの安定供給と地球温暖化対策などの環境保護に貢献しております。

【当第2四半期の業績】

売上高	1億16百万円 (前年同四半期比 7.5%増)
セグメント利益	67百万円 (前年同四半期比 31.3%増)

トピックス

2025年日本国際博覧会 テーマ事業「いのちを知る」への協賛に関するお知らせ

ジャパンマテリアル株式会社は、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の中で、福岡伸一プロデューサーの担当テーマ「いのちを知る」にゴールドパートナーとして協賛しております。

以前、半導体は「産業のコメ」と言われましたが、今では「産業のいのち」と呼ぶことができます。人々の生活に溶け込み、手助けとなり、なくてはならない存在。そんないのちを生産する、半導体工場をサポートする会社がジャパンマテリアルです。私たちは「未来を拓く」という理念のもと、「いのち」の中心である人材を育て、環境を守ることで、豊かで公正な社会の実現を目指しております。福岡プロデューサーの提唱する「動的平衡」、「いのちを知る」は弊社の理念にも通じるものがあると深く共感し、このたびの協賛にいたしました。

大阪・関西万博をとおして弊社のさらなる進歩を期待し、今後、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の実現を共創により進めてまいります。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025



GOLD PARTNER

株主通信の電子提供に関するご案内(2023年6月以降予定)

2023年6月以降発行予定の株主通信より、印刷・郵送を行わずコーポレートサイトへの掲載のみとさせていただきます。ジャパンマテリアルグループでは、資源保全や二酸化炭素の排出削減など環境負荷低減への取り組みを進めております。その取り組みの一つとして株主通信の電子提供が環境を守る一助になると考えております。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

株主通信は以下URLよりご覧いただけます。

▶ <https://j-materials.jp/ir/library/shareholder/>



株式情報

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	324,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式2,497,740株を除く)	102,651,780株
単元株式数	100株

大株主 (2022年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
田中 久男	12,519,800	12.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,793,600	10.5
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9,960,500	9.7
田中 智和	8,802,800	8.6
株式会社HT	5,300,000	5.2
T&T株式会社	5,300,000	5.2
喜多 照幸	2,524,960	2.5
公益財団法人ジャパンマテリアル国際奨学財団	2,200,000	2.1
株式会社百五銀行	2,160,000	2.1
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	2,157,000	2.1

(注)持株比率は発行済株式総数から自己株式数(2,497,740株)を控除して計算しております。

配当金の推移

(単位：円)



株価チャート



株主優待制度のお知らせ

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に保有していただくため株主優待制度を導入しております。

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上保有されている株主様を対象に下記の通りQUOカードを贈呈いたします。



保有株式数	優待内容
5,000株以上	QUOカード 5,000円分
1,000株以上 5,000株未満	QUOカード 3,000円分
100株以上 1,000株未満	QUOカード 1,000円分

会社情報

社名：ジャパンマテリアル株式会社
 (英文社名 JAPAN MATERIAL Co.,Ltd.)
 設立年月日：1997年4月28日
 資本金：13億1,781万5,250円
 上場市場：東証プライム市場、名証プレミアム市場
 代表者：代表取締役社長 田中久男
 従業員数：(連結)1,458名、(単体)431名
 ※契約社員及びパートタイマー社員含む
 本店所在地：三重県三重郡菰野町永井3098番22

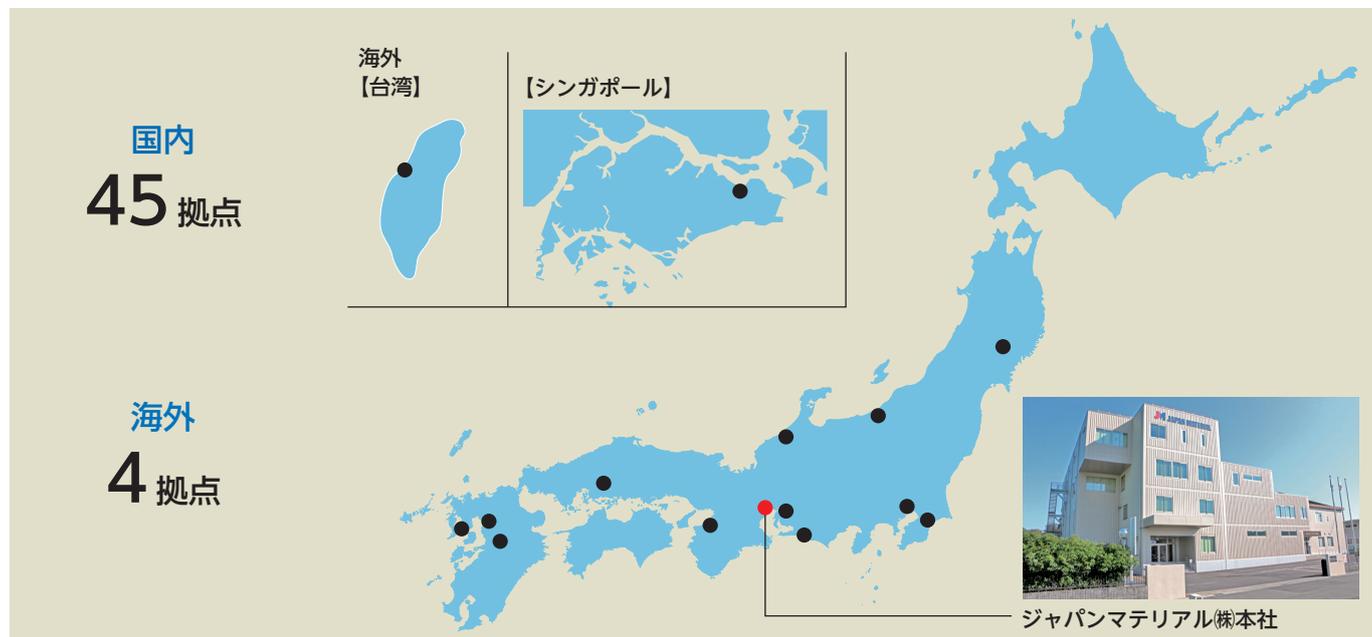
役員
 代表取締役社長 田中久男 社外取締役 大島次郎
 常務取締役執行役員 甲斐哲郎 社外取締役 杉山賢一
 社外取締役 沼沢禎寛
 常務取締役執行役員 田中宏典 取締役(常勤監査等委員) 喜多照幸
 取締役執行役員 長谷圭祐 社外取締役(監査等委員) 春馬葉子
 社外取締役(監査等委員) 今枝剛
 取締役執行役員 坂口好則
 取締役執行役員 矢内信晴 執行役員 北川浩二
 執行役員 城戸勝喜
 取締役執行役員 田中智和 執行役員 田村安

関係会社

名称	住所	資本金 (単位：百万円)	主要な事業の内容	名称	住所	資本金 (単位：百万円)	主要な事業の内容
株式会社東和商工	三重県四日市市	40	エレクトロニクス関連事業	茂泰利科技股份有限公司	台湾	110,000千NTD	エレクトロニクス関連事業
株式会社JMテック	三重県三重郡菰野町	30	エレクトロニクス関連事業	ALDON TECHNOLOGIES SERVICES PTE LTD	シンガポール	340千SGD	エレクトロニクス関連事業
株式会社クスノケケミコ	三重県四日市市	30	エレクトロニクス関連事業	ADCT TECHNOLOGIES PTE LTD	シンガポール	200千SGD	エレクトロニクス関連事業
株式会社JMエンジニアリングサービス	三重県三重郡菰野町	310	エレクトロニクス関連事業	株式会社WIL*	三重県三重郡菰野町	20	エレクトロニクス関連事業
株式会社PEK	大阪府堺市	20	エレクトロニクス関連事業	株式会社バック・ステージ*	東京都中央区	5	グラフィックスソリューション事業
株式会社シーセット	東京都千代田区	19	グラフィックスソリューション事業				

※非連結

グループネットワーク



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 配当金受領 3月31日(期末配当)
 株主確定日
 定時株主総会 毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒183-0044
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711(通話料無料)

公告掲載方法 当社の公告は電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
 公告掲載URL <https://www.j-materials.jp/>

証券コード 6055

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

コーポレートサイトにて最新情報を提供

当社のコーポレートサイトでは、会社情報、各事業情報、CSR情報等に加え、充実したIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.j-materials.jp/>

